



# 1.

## 「ミシュランガイド京都・大阪」 を10月に発行

日本におけるミシュランガイドの第2弾『ミシュランガイド京都・大阪2010』が2009年10月に登場します！

京都は日本で最も素晴らしい食文化が育まれている街の一つであり、1,200年以上にわたり日本料理の伝統を継承・発展させてきました。また、天下の台所である大阪では豊かで多様性に富んだ食文化が花開いています。

調査対象として約1,000軒の施設をプレセクションとしてリストアップし、2007年秋から、ミシュランの社員であり、プロフェッショナルな知識をもつ調査員が、京都と大阪のレストランとホテルを匿名で訪れ、一般の顧客と同じ立場で料理とサービスを体験し、評価を行っています。

現在、23カ国を対象にした26種類のミシュランガイドが発行されています。2009年10月に日本語版と英語版の2種類が発行される『ミシュランガイド京都・大阪』は、27冊目と28冊目のミシュランガイドになります。

発売日、価格などは、9月に発表する予定です。



©MICHELIN2009



©MICHELIN2009



## 2.

### 大阪府、市と京都府、市を 表敬訪問

新しい街に赴くミシュランガイドを代表して、日本ミシュランタイヤ代表取締役社長のベルナール・デルマスが、4月6日と7日の両日、大阪府、京都府、大阪市、京都市を表敬訪問しました。

4月6日には、大阪府と大阪市にお伺いしました。

大阪府の橋下知事は、4月30日から5月10日まで開催された『食博覧会・大阪』のマスコット、フッピーちゃんと一緒に出迎えてくださり、ミシュランマンと握手するなど和気あいあいとした訪問となりました。

また、大阪市の平松市長とは、水の都大阪とフランスのパリやリヨンなどの都市とに共通するものがあるという話などで盛り上がり、今回の「ミシュランガイド」の刊行は歴史ある大阪の食のPRになるとのお言葉をいただきました。

翌7日には、京都府と京都市を訪問させていただきました。

京都府の山田知事からは、「京都の料理は日本文化の集大成であり、お店も高いプライドを持っています。そうした京都の素晴らしさを世界中に発信して欲しい」との言葉をいただきました。

また、京都市の門川市長からは「ミシュランガイド京都・大阪」は英語版も刊行されることもあり、長い歴史を持つ食文化の代表都市・京都のPRになると歓迎のメッセージをいただきました。

大阪府、京都府、大阪市、京都市の関係者の皆様、どうもありがとうございました。



# 3.

## 「ミシュランガイド・フランス」通算 100 号 記念イベントを開催

「ミシュランガイド・フランス 2009」が、3月5日にフランスで発行されました。1900年の創刊以来、今回で通算100号を迎えたことを記念して、パリのオルセー美術館でセレモニーを開催しました。

会場には、2009年版のガイドブックの表紙というテーマで制作された100種類のアートが展示されました。これは、著名な芸術家とコンテストで選ばれた美大生の計100名が、「ミシュランガイド」の表紙を特別にデザインしたもので、「ミシュランガイド」に掲載されているレストランのシェフ100人がそれぞれ一点ずつ作品のサポーターとなりました。これらの「表紙アート」は、「ミシュランガイド・フランス2009」が発売される3月5日より、フランスの主要書店で展示されました。

1900年に創刊された「ミシュランガイド・フランス」は、読者の皆様に最新の情報を提供するために、毎年新しい版が発行されます。2009年に100冊目を迎えたのは、二つの世界大戦中と1921年に刊行されなかったためです。

当初、ドライバーに無料で配布された400ページの小さな赤いガイドブックには、タイヤ交換の方法や車のメンテナンスなど、さまざまな実用情報が満載されていました。年を経るにつれて、レストラン情報の基準と見なされるようになり、ページ数は2,000ページを超え、8,500軒以上の選び抜かれたホテル・レストランが掲載された旅をする人々に役立つガイドブックへと成長しました。

ミシュランガイドの使命は、ミシュラングループの担う使命「よりよいモビリティに貢献すること」そのものであり、創刊時から変わることなく続いています。

表紙アート100点の画像は、「ミシュランガイド・フランス」100号記念特設 WEB サイト [www.guide-michelin-centieme.com](http://www.guide-michelin-centieme.com) でご覧いただけます。



# 4.

## ジャン=リュック・ナレが フードジャーナリスト会議 in 京都にゲスト出演

来る6月1日(月)に京都で開催される「フードジャーナリスト会議 in 京都」にゲストスピーカーとして参加させていただくことになりました。トークセッション第1部に参加し、「あまから手帖」編集主幹の門上武司氏と対談させていただきます。

日時: 2009年6月1日(月) 18:30~20:30 (開場: 18:00~)

会場: 「関西日仏学館」稲畑ホール

住所: 京都市左京区吉田泉殿町8 TEL: 075-761-2105

会費: 3,000円

詳細はフードジャーナリスト会議のサイトをご覧ください。

<http://blog.livedoor.jp/foodjournalist/>

また、参加のお申込は、フードジャーナリスト会議代表のわぐりたかし氏までメールにてご連絡下さい。

E-mail: [foodjournalist@gmail.com](mailto:foodjournalist@gmail.com)